



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長スローガン 「We Serve (われわれは奉仕する)」

一宮LCスローガン 『 奉仕の輪 明るい未来へ ウィ・サーブ 』

第 1625 回例会

2024~2025

No. 16

例会プログラム

と き 2025年2月26日 (水) 12:15

ところ なかなか室屋

例会担当 財務委員会

開会のゴング

国旗に礼

国歌「君が代」斉唱

「ライオンズ・ヒム」斉唱

「ライオンズの誓い」唱和

「クラブスローガン」唱和

会長挨拶

委員会報告

幹事報告

会員スピーチの時間

アテンダンス報告

テールツイスター報告

「また会う日まで」斉唱

ライオンズローア

閉会のゴング

次の理事会 (第17回)

と き 2025年3月12日 (水) 11:00

ところ 一宮商工会議所ビル4階 小ホール

次の例会 (第1626回)

P R 例会

と き 2025年3月12日 (水) 12:15

ところ 一宮商工会議所ビル3階 大ホール

会 員 スピーチ

にしかわ ひろし
L西川 博 (2024年1月入会)

むらひら すすむ
L村平 進 (2024年7月入会)

おおつか まさゆき
L大塚 雅之 (2024年11月入会)

第 15 回理事会報告

と き 2025年2月12日 (水) 16:45

ところ 一宮商工会議所ビル4階 小ホール

L野寄 L吉江 L高橋敬 L久保 L水野
L則竹保 L矢田 L野村政 L石黒 L青山
L杉山 L小川 L伊藤裕 L中川 L西尾
L土本 L飯盛 L坂井田 L尾上 L古川
L大島基 L酒井 L佐藤彰

【出席者】

議 題

1. 稲沢緑LC1000回記念例会 (1/24) 報告

会長L野寄章

一宮LCからは、L大山、ZCL佐藤、野寄会長、水野幹事が参加し、素晴らしい例会が開催され、稲沢緑LCの伝統等垣間見ることが出来ました。

2. 計画委員会 (2/3) 報告

計画委員長L則竹保利

3月26日花見例会の説明があり、予算等承認されました。

3. 6LC体育委員長会 (2/5) 報告

親睦委員長L尾上宜正

5月22日 レイクグリーンゴルフ倶楽部にて6LC親睦ゴルフコンペが行われます。昨年は一宮LCより、25名の参加がありましたが、今年は25名以上の参加をお願いしますと報告がありました。又、ノンライオンの参加提案ありましたが、当クラブとしては、LCメンバーのみの参加とする事となりました。

4. 24-25 冬期 YCE 派遣帰国報告会 (2/8) 報告
LCIF 国際関係 YCE レオ委員長 L 酒井是和
国際センターにて、334-A 地区から 9 名派遣された方の報告会がありました。当クラブから派遣された伊藤愛佳さんは欠席されましたが、代理の方が報告されました。
5. 保健・青少年教育・アラート環境保全社会福祉合同委員会 (2/12) 報告
保健委員長 L 大島基睦
青少年教育委員長 L 豊島裕康
アラート環境保全社会福祉委員長 L 坂井田純子
大島委員長より、メインアクティビティの役割の説明があり、出欠確認後改めてお示しすると報告がありました。
坂井田委員長より、同日にプロウォーキングを行う説明があり、開催時間等次回発表すると報告がありました。
6. 指名委員会 (2/12) 報告
指名委員長 L 吉江有希子
L 吉江より、L 土本に指名させて頂きましたと報告があり、理事会にて承認されました。
7. 複合地区年次大会及び地区年次大会における代議員会提出議案募集について
会長 L 野崎章
野崎会長より、説明がありました。
8. 第107回アメリカ フロリダ州オーランド国際大会 (7/13~7/17) について
早期登録・・・\$190 (2/16 締切)
通常登録・・・\$265 (7/10 締切)
L 大山より説明があり、登録料において、規約に則り、クラブより拠出する事が承認されました。
9. 第62回OSEALフォーラム札幌
2025年10月23日~26日早期登録について
第1副会長 L 高橋敬
早期登録・・・18,000 円
(個人登録 2/28 締切・グループ登録 3/31 締切)
通常登録・・・20,000 円
(個人登録 3/1 以降・グループ登録 4/1 以降)
L 高橋より説明があり、次回理事会・例会にて案内する旨を了承されました。(例会扱いにし、メンバー負担を減らす工夫をする)
10. その他
 - ・真清田神社旧初午大祭 小幡初穂料について
例年・・・10000 円奉納
理事会にて承認されました。
 - ・会員増強セミナーについて
改めて、開催日時等お知らせさせていただきます。
メンバーの皆様、家族会員の登録をお願いします。
 - ・3000 円 100%寄付について
今後のライオンズレイトを見て対応すると、説明がありました。

・医療器具寄贈について

アラート環境保全社会福祉委員長 L 坂井田純子
坂井田委員長より、市民病院・大雄会・西病院の寄贈の品、予算の説明があり、承認されました。
又寄贈式は 3 月 26 日 13 時より商工会議所にて行うと案内がありました。

第 1624 回例会報告

と き 2025 年 2 月 12 日(水) 12:15

ところ 一宮商工会議所ビル 3 階 大ホール



一宮ライオンズクラブ第 1624 回例会が開催されました。開会のゴングの後、野崎会長よりご挨拶をいただき、その後、入会式が行われました。今回は、本門佛立宗「松鶴寺」のご住職である片山智克様が新たにご入会されました。流石はご住職で、非常に流暢なスピーチと共にご説法をいただき、今後とも頼もしい仲間として一緒にできることを大変嬉しく思います。

次に、メルビン・ジョーンズ・フェローピン の贈呈が行われました。先日、334-A 地区中堅セミナーにて伺ったことですが、私たちの地域にも将来災害が発生し、その際に LCIF に支援を受ける可能性があることを考えると、この寄付がどれほど重要な奉仕活動であるかを改めて実感しております。私たち一宮ライオンズクラブでも、多くの方々が LCIF に対して寄付をされており、その取り組みに感銘を受けました。



その後、誕生日のお祝い、委員会報告、幹事報告が行われ、いよいよスピーカーの時間となりました。

今回のスピーカーは、2024-2025 年度冬季 YCE 派遣生の伊藤愛佳さんです。伊藤さんはエストニアへ派遣されており、ホストファミリーとの思い出や、大変だったこと、楽しかったこと、また食材文化の違いとしてワサビにまつわるエピソードなどをお話くださいました。さらに、エストニアの国民性が日本と似ている一方で、ロシアとの隣国であるため危機感を抱いていることや、

冬は太陽をほとんど見ることができないため、多くの家にはサウナが設置されているなど、貴重なお話をたくさん伺うことができました。特に印象的だったのは、現地でまっげエクステのデザインを注文する際、英語が通じず、伊藤さんから英語通訳、エストニア語通訳、ウクライナ語通訳を経てやり取りを行い、無事に可愛く施術できたというエピソードでした。彼女の夢は、スペイン語を習得し、大学卒業後に大学院に進学すること、また今年中に起業することだそうです。これからの世代を担う力強い方であり、その姿勢に私自身も見習うべき点が多いと感じました。



その後、L 後藤によるアテンダンス報告、L 久保によるテルツイスター報告が行われ、「また会う日まで」を全員で斉唱し、L 佐藤彰を筆頭にライオンズローアを発声しました。



最後に閉会のゴングをもって、無事に例会が終了しました。ご参加いただいた皆様、またテーマを代理で行った L 古田、大変お疲れ様でした。

担当例会 保健委員長 大島基睦

第 1624 回例会アテンダンス報告

会員数 263 名
正会員 110 名 賛助会員 13 名
特典会員 140 名
例会出席対象会員数 121 名
出席者 49 名(メーク・アップ 15 名)
出席率 53%



地区中堅セミナー報告

とき 2025 年 2 月 10 日 13:30~16:30

ところ ウィンクあいち 1103 号室

参加者 L 矢田・L 大島 含め合計 63 名



研修会は、地区 LGT コーディネーターである L 鈴木貴雄による開会挨拶に始まり、続いて地区ガバナー L 柴田高志からの挨拶がありました。その後、再び L 鈴木貴雄が講師の紹介を行い、研修会がスタートしました。

第一講義では、我々宮ライオンズクラブが誇る地区 GET コーディネーターを務める L 野村政司による「グローバルアクションチーム (GAT)」に関する講義が行われました。GAT は奉仕「GST」、会員増強「GMT/GET」、指導力育成「GLT」の 3 つの部門で構成されており、特に現在の会員減少に歯止めをかけるべく、GET の重要性が強調されていました。現在、世界中で掲げられている MISSION 1.5 では、2026-2027 年度までにすべての会則地域で会員の純増を達成し、すべての地区で新クラブを結成することが強く求められているようです。ライオンズクラブ国際協会は、他団体とは異なり、会員自らが活動に汗をかく世界最大の奉仕団体として、大切な会員を増加させたいと感じました。



次に、第二講義ではキャビネット幹事である L 阿部星児から「Lion Portal」の紹介がありました。

第三講義は、334 複合地区 LCIF コーディネーターである L 原口秀樹による「LCIF の活動と活用」についての講義でした。最近では能登半島の地震を例に挙げ、LCIF の交付金が現地のライオンズクラブに直接振り込まれ、行政の支援が行き届かない地域でその地域のライオンズクラブがその資金を使って活動する仕組みについて説明がありました。私たちの地域でもいつか災害に見舞われ、LCIF に助けられる可能性があることを考えると、この寄付がいかに重要な奉仕活動であるかを改めて感じました。

続いて、第四講義では、334 複合地区指導力育成委員

長であるし加藤史典から「チームづくり」に関する講義がありました。素晴らしいチームとは何か、という問いに対し、優れた成果を挙げながら個人的な成長の機会を与えるチームであると説明されました。チームを構築するためには、全面的な参加、明確な目的、違いを受け入れること、深い学び、確固たる関係が必要であり、その中でコミュニケーションが最も大切だと感じました。また、この考え方は会社や私生活にも活かせるものであると訴えかけられ、私自身も見習わなければならないと強く感じた講義でした。

研修会は、第二副地区ガバナーであるし中村宗雄の閉会挨拶で終了となりました。この研修会を通じて、ライオンズクラブ員として、また一人の人間として非常に有益な知識と気づきを得ることができました。このような貴重な機会を与えていただき、誠にありがとうございました。
報告者 大島基睦

地区第2回新会員セミナー報告

とき 2025年2月20日 13:30~16:30

ところ ウィンクあいち 1001号室

参加者 し鈴木博幸・し村平進・し青木孝積・し大塚雅之



第2回地区新会員セミナーが、2025年2月20日(木) 13時30分から16時30分まで、ウィンクあいち1001号室にて開催されました。開会にあたり、地区第一副地区ガバナーし速水清朗が挨拶を行い、続いて地区ガバナーし柴田高志が「奉仕のスペシャリストとして、若者を引っ張りながら積極的に奉仕活動に取り組んでほしい」と新会員へ激励の言葉を送られました。

第1講義では、334 複合地区指導力育成委員長のし加藤史典が「ライオンズクラブの楽しみ方」について講演し、ライオンズクラブを通じて生涯の仲間と出会えることや楽しむためには学ぶ姿勢が重要であることを強調された。また、リーダーシップや時間管理、コミュニケーションなど、チームを作るためのスキルを学べる機会が多くあることも紹介されました。



第2講義では、334 複合地区 LCIF コーディネータ

ーし原口秀樹が「LCIF の活動」について説明。寄付金は単なる資金提供ではなく、実際の奉仕活動に活用される基金であることを、能登半島大地震の支援事例を交えて解説されました。

第3講義では、FVDG/DGE グループリーダーし濱島清美が「ライオンズクラブとは」をテーマに、世界や日本のメンバー数、歴史、組織、今後の展望について紹介。「まずは一歩行動してみることが大切」とのメッセージが送られました。最後に、地区第2副地区ガバナーの中村宗雄氏が閉会の挨拶を行い、セミナーは成功裏に終了しました。
報告者 し鈴木博幸

第1624回例会ドネーション・ファイン

合 計 85,000 円

◎ドネーション 85,000 円

し 野 寄 章	夜間例会ができた喜び・伊藤愛佳さんをスピーカーでお招きできた喜び	10,000
し 佐 藤 彰	英語スピーチコンテストで優勝に輝いた伊藤愛佳さんをスピーカーにお招きできた喜び	10,000
し 平 道 美 里	片山智克様が入会された喜び・今年も無事国府宮はだかまつりで笹奉納ができた喜び	10,000
し 水 野 泰 嘉	夜間例会が出来た喜び・伊藤愛佳さんをスピーカーでお招きできた喜び	5,000
し 吉江有希子	無事次期第2副会長にし土本和佳が選任できた喜び	5,000
し 土 本 和 佳	次期第2副会長を承認頂いた喜びとして	5,000
し 高 橋 敬	伊藤愛佳さんをお迎えできた喜び	5,000
し 大 島 基 睦	片山智克様に入会頂いた喜び	5,000
し 久 保 辰 也	はだかまつりに参加した・平道美里さんになおいぎれを頂いた喜び	3,000
し 古 田 恵 也	今期2回目のテーマを経験させて頂いた喜びとして	3,000
2月誕生日	し 杉 本 他 7 名	24,000
◎ファイン		0 円
ドネーション・ファイン累計		1,325,000 円

名古屋第一法律事務所

名古屋市中区丸の内2-18-22

三博ビル5F

TEL (052) 211-2236

弁護士 し 柴 垣 幹 生